

令和4年度“「長久手市役所の仕事」通知表”の作成 ～長久手市行政評価・外部評価～

緑化振興事業

建設部 みどりの推進課

まちづくり、まずは笑顔でこんにちは

長久手市はあいさつ運動に取り組んでいます

1 事業概要

◆事業名

緑化振興事業

◆事業の開始の背景、経緯等

手入れや管理が行き届かず放置された山林においては、廃棄物の不法投棄、倒木に伴う周辺への損害等周辺地域への悪影響が懸念されている。そのためこれらの山林を適切に管理できる仕組みを整え、里山を保全・活用し、市民が快適、安全に生活できることが求められている。

2 事業の実施体制

◆組織体制、人員

(R3年度体制)

- 課長 1名
- 主幹 2名 (うち再任用職員1名)
- 緑化推進係長 1名
- 緑化推進係員 4名
- 会計年度任用職員 1名

3 事業目的等①

◆事業内容（どのような事業なのか）

市民が愛着をもち楽しさを発見することができる「里山」として、『行ってみたい「里山」』を将来の姿として目指す。

◆事業対象（誰、何を対象にしているか）

里山プランに位置づけられた地区及び市民団体。

3 事業目的等②

◆事業意図（対象をどのような状態にしたいか）

里山プランに位置づけられた地区を市民団体が中心となり適切な保全と活用を図る。

◆事業を構成する事務事業【今後の方向性】

里山保全管理活用事業

4 成果推移

◆成果指標（単位）

里山保全事業イベント参加人数

◆指標の設定根拠

地域資源として里山林の価値及び愛着の向上を図るため。

◆数値目標の根拠

昨年と同様、年に3回のイベントを実施する。

5 これまでの振り返り

◆目標達成状況・分析コメント

例年目標値を達成しているが、参加者に偏りがある。

◆活動エピソード

しめ縄イベント、里山散策会及び大学生との連携イベントを実施。

◆改善ポイント

新型コロナウイルス感染症の影響により、企画していた燻製イベントが中止となった。今後は感染対策の取りやすいイベントを計画する。

6 事業の今後

◆事業の今後の方向性

より多くの市民が参加し、里山に愛着を持ってもらえるようなイベントを地元住民と共に実施し、市民団体による里山の保全、利活用を目指す。

◆事業の中長期の目標

令和4年度内に現在、松杓・東山地区で活動している団体以外にも、里山で継続的に維持管理等の活動を行う団体を1団体以上増やす。

7 事業のまとめ

◆事業の課題など

本市内にある里山は全て里山プランの対象であり、計画内で市内里山を6種の地区に分類しています。その内の2つの「長湫南部地区」及び「松杣・東山地区」については保全活動等を行う団体がありますが、その他4つの「岩廻間・北浦地区」、「福井・茨ヶ廻間地区」、「三ヶ峯地区」及び「岩作地区」については、保全活動を行っている団体がおらず、管理が不足しています。

◆外部評価実施者に助言をもらいたいことなど

新たな市民活動団体の発掘についての助言。